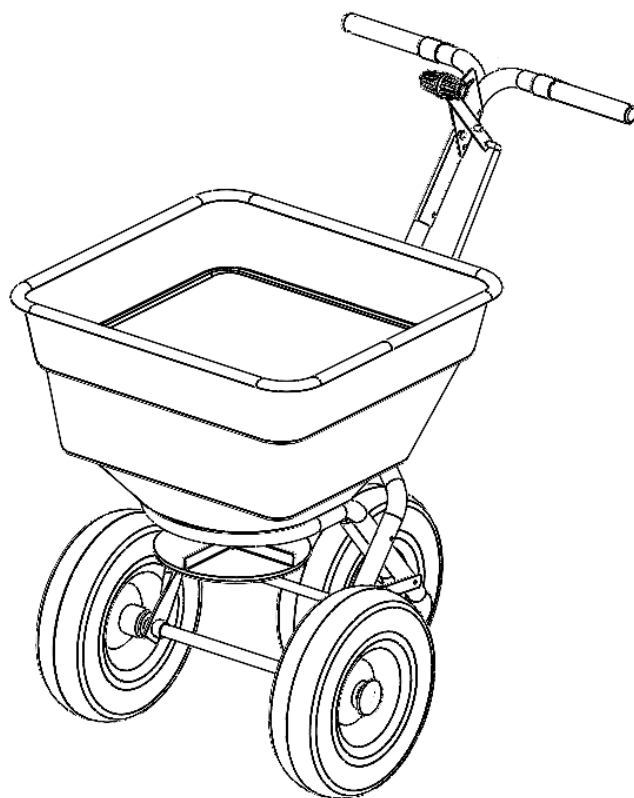


【3輪マルチ散布機 60L】 KT-603H

組立簡単、耐久性と操作性に富んだ新型
【アルミギア搭載】

取扱説明書

この度は、弊社【3輪マルチ散布機 60L】をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。ご使用前に必ず取扱説明書をお読み下さい。尚、本体を譲渡又は貸出しする際は本取扱説明書を必ず添付し、譲受(借手)の方は必読し、十分に理解されてからご使用下さい。



目 次

1.	安全上の注意	1～2
2.	用途	2
3.	特長	2
4.	仕様	2
5.	同梱部品・付属品	3
6.	組立て手順	3
7.	ホッパー下部シャッターの開度調整	3～4
8.	使用方法	4
9.	点検・清掃・保管	5
10.	部品図	5～6
11.	部品リスト	6
	保証書	7

1. 安全上の注意

- ・ご使用になる前に安全上の注意(本項)をよくお読みになり、本製品を正しくお使いください。
- ・ここに記載された注意事項を守られないと、人身事故や機械の破損等に繋がる恐れがありますので、必ず注意事項を守るようにしてください。
- ・取扱説明書を読み終わった後も、使用される方がいつでも見られる場所に保管してください。
- ・本製品を第三者に譲渡される場合は、必ず取扱説明書をつけてお渡してください。
- ・本製品に人・動物をはじめ、他の散布物以外の物を絶対に乗せないでください。
- ・小さなお子様・動物などは散布機のそばで遊ばせたり、登らせたりしないでください。
- ・積載肥料等は機械の最大積荷重量を超えないでください。
- ・ご使用前に各部のネジ、ナット、レバー等のゆるみ、損傷がないか点検してください。
- ・本製品は防水仕様ではありません。風雨の強い日の散布は避け、本機に雨や洗浄水がかかった場合は、乾いた布などで速やかにふき取ってください。
- ・強風時の散布は、近隣の圃場への散布物の飛散にもご注意ください。
- ・散布機本体を車輛に積み下ろしする時は十分に注意してください。また、移動時は転倒の恐れがあるため、適宜ロープ掛けなどを行ってください。
- ・手や足が駆動部に触れないように充分注意してください。
- ・ホッパー下部のシャッター部分に指などの挟みこみは特に危険です。
- ・本製品は3輪車を手押しにて走行します。
- ・長期間直射日光や風雨が当たる場所に放置しないでください。

● 安全にご使用いただくための表示



警告

使用を間違った場合に使用者が、怪我または死亡につながる重大事故、物的損害が想定される内容を表記しています。



注意

使用を間違った場合に物的損害や傷害を負う危険性がある内容を表記しています。

【注意】

- ・商品の運送途上の衝撃等により、商品が破損したり、取付け部品が外れたり、曲がったりする場合がありますので、納品後 早期に開梱いただき、不具合が無いかご確認をお願いします。
- ・整備点検、部品交換の際は、安全な場所で行ってください。
- ・ご使用中、機械の調子が悪かったり、異常に気付いた時には、直ちに使用を中止してください。
- ・ご使用前には、本体各部のネジ類がしっかり締め付けられているか確認してください。
- ・製品は大切に扱ってください。誤って落としたり、ぶついたりした場合は、異常の有無を確認してください。



警告

- 運転中は可動部には手を触れないでください。大変に危険です。
- 作業の能率や安全のために、使用説明に従って、各部品がしっかりと取り付けられているか確認してください。
- 作業場所には作業関係者以外は近づけないでください。特にお子様は危険です。
- 調整用スパナ、レンチ、ドライバー類は使用后すぐに取り外し、片付けてください。
- 本製品の重心位置が高くなっています。台車によっては運行中に転倒する危険がありますので、ハンドルなどをしっかりホールドし、近くにお子様やペットを近づけないでください。
- 必ず安全帽・マスク・防塵メガネ・手袋・作業着を着用して作業を行ってください。
- 散布作業をスムーズに行って頂く為、本製品にはブレーキストッパーがついておりません。製品の停車時や使用しない時は必ず車輪止めの設置をしてください。特に傾斜地で使用される際は注意をしてください。

2. 用途

- ・肥料、種、土壌改良剤、除草剤などの散布用です。特に粒状の散布に最適です。
- ・パウダー状の粉体や湿り気のある散布材は散布不可です。

3. 特長

- ・ホッパー下部シャッターの開度調整が可能につき、適量を均一かつ簡単に散布できます。
- ・台車部分を3輪にすることで、安定した手押し走行を実現しています。

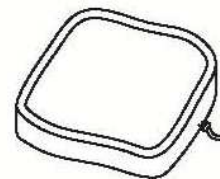
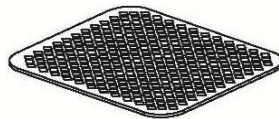
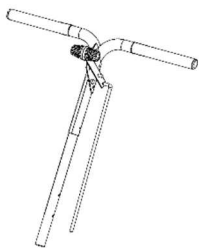
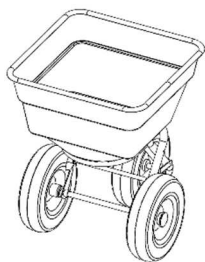
4. 仕様

型 式	KT-603H
ホッパー容量	60L
散布範囲(粒状肥料の場合)	約 3m~4m
タイヤ径	タイヤ外径 31cm
タイヤ圧	170KPa
本体キット	組立式
付属品	網カバー・レインカバー付
本体サイズ:長さ・幅・高さ	長さ 880×幅 550×高さ 900 mm
本体重量(散布材なし)	14kg
外箱サイズ	長さ 660×幅 620×高さ 850mm

※改良のため、製品の仕様および外観を予告なく変更する場合があります。

5. 同梱部品・付属品

フレームアセンブリ 1式 ハンドルフレーム 1式 網カバー 1ヶ レインカバー 1ヶ

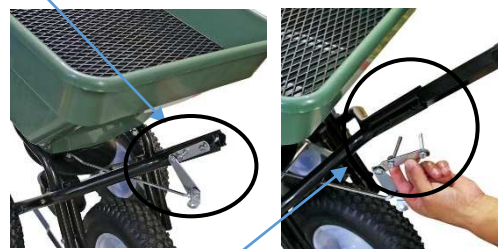


6. 組立て手順

(1) ハンドルフレームの取付け

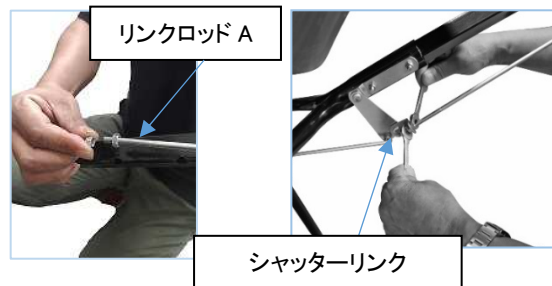
- ① 同梱部品のハンドルフレームを本体フレームアセンブリに取付けます。
 本体側のハンドル支持センターパイプの2本のボルトを取外し、ハンドルフレームを差し込み、取外した2本のボルトの穴合わせの上、10mm スパナを使いしっかり締め込んで取付けます。

ハンドル支持センターパイプから
シャッターリンクを取り外す



ハンドルフレームを差し込み
取付用ボルト2本を差し込み固定

- ② リンクロッドAのナット(緩み止めナット)を緩めて本体側のシャッターリンクに取り付けます。
 ホッパー下部シャッター開度調整は、次項7項をご参照ください。



リンクロッド A

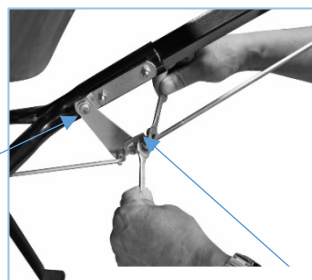
シャッターリンク

7. ホッパー下部シャッターの開度調整

ホッパー下部シャッターの開度の位置を調整します。

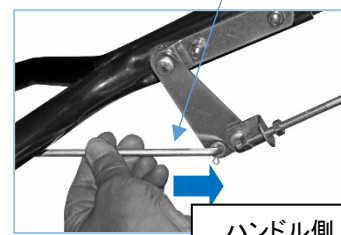
- ① ナットを緩めてリンクロッドBをハンドル側手前に止まるまで引いた状態が、シャッター全閉の位置です。

シャッターリンク



ナットを緩める

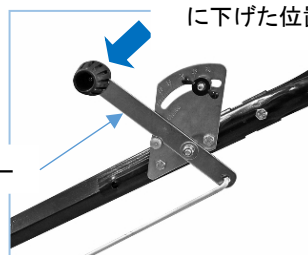
リンクロッド B



ハンドル側
手前に引く

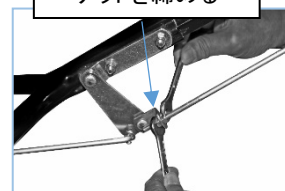
- ② シャッター全閉の位置でハンドル上部のシャッターレバーを最下方に下げた位置で、最初緩めたナット2つを締め込み固定します。

シャッターレバー



レバーを最下方
に下げた位置

ナットを締める



③レバー最下方位置でシャッターは全閉の状態です。



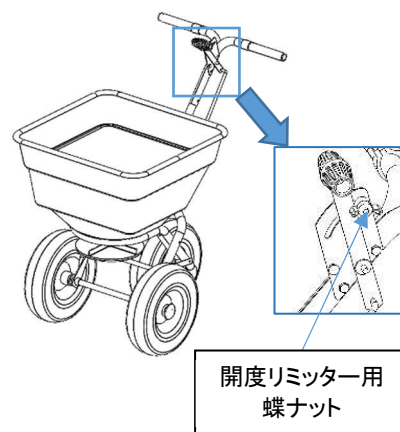
④レバー最上方位置でシャッターは全開の状態です。



8. 使用方法

(1) 散布材に応じたホッパー下部シャッターの開度リミッター設定

ホッパー下部シャッターの全散布材に応じた開度制限(リミッター)を設定して下さい。シャッターレバーの刻印目盛りは、あくまで目安です。実際に散布しながら最適値(シャッター開度)を探してください。最適値が決まりましたら、シャッターレバーについている蝶ナットを移動させてレバーの移動幅を決定します。後は、散布材が同じであれば蝶ナット位置までレバーをスライドすることで、設定した開度で散布いただけます。



(2) 散布

シャッターレバーを手前に引きホッパー下部シャッターを開きます。ホッパー内の散布材がインペラーに落ち、回転力で勢いよく散布が始まります。散布開始時にインペラー付近を真横から見ないで下さい。散布材が勢いよく散布されますので、目や顔に散布され危険です。

(3) ホッパー内の散布材を補充する場合や散布作業を終了する時

散布材を補充する場合は、必ずシャッターを全閉にし、散布剤の補充を行って下さい。散布作業を終了する場合は、ホッパー内の散布剤を出し切り、シャッターを全閉にして下さい。

⚠ 注意

- ① 散布する物は、乾燥した肥料や土壌改良剤が適しています。また、粉状よりも粒状のものが最適です。(パウダー状のものは基本的に散布不可です)
- ② 散布物は、ホッパーに入れる前に石やゴミなどを確実に取り除いておいて下さい。
- ③ 使用条件(粒の大きさ、含水量、回転スピード等)により散布幅や散布量は変わります。量を確認しながら調節して下さい。
※散布材の外袋に記載の説明書・注意事項をよく読んで、定められた使用方法・使用量を厳守願います。
- ④ 散布終了の際は、ホッパー内に散布材が残らないよう掃き出して下さい。散布材をそのままにすると変質や固形化し、散布機本体を傷めます。
- ⑤ 回転軸には、攪拌棒(Rピン)がついています。回転中に手などを挿し入れますと大変危険です。

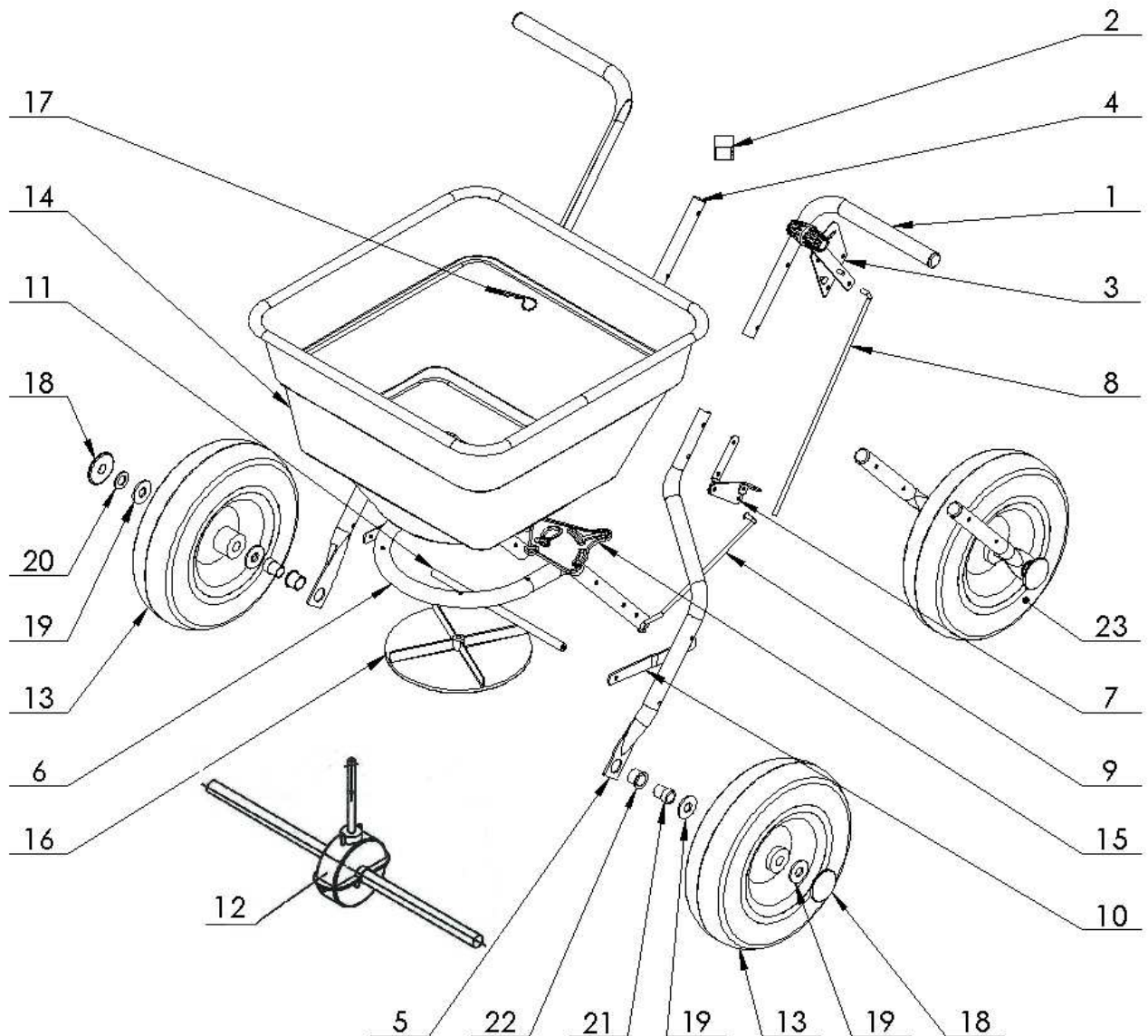
9. 点検・清掃・保管

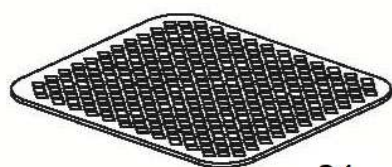
- ① 各部のネジの弛みや部品の欠損有無を確認します。
- ② ホッパー内、外部の清掃をします。
- ③ 清掃後は、水分を拭きとり乾燥させた後、屋内で直射日光のあたらない、湿気の少ない場所に保管して下さい。

⚠ 注意

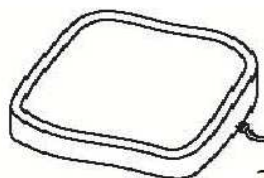
- ① 清掃する時にアルコールやシンナー、ベンジン等の有機溶剤を使わないで下さい。
汚れのひどい時は中性剤を少量お使い下さい。
※有機溶剤を使うと表面が変質することがあります。
- ② 子供の手の届かない場所に保管して下さい。

10. 部品図





24



25

11. 部品リスト

P/N	部品名	数量	P/N	部品名	数量
1	ハンドルパイプ	2	14	ホッパー	1
2	スペーサー	1	15	シャッター	1
3	シャッターレバー	1	16	インペラー	1
4	センターパイプ	1	17	Rピン	1
5	サイドパイプ	2	18	エンドキャップ	2
6	メインパイプ	1	19	ナイロンワッシャ	4
7	シャッターリンク	1	20	金属ワッシャ	1
8	リンクロッド A	1	21	インナーブッシュ	2
9	リンクロッド B	1	22	アウターブッシュ	2
10	サイドプレート	2	23	三輪アタッチメント	1
11	センターロッド	1	24	網カバー	1
12	ギヤボックス	1	25	レインカバー	1
13	タイヤ	2			

※部品は改良の為予告無く変更する場合がございます。